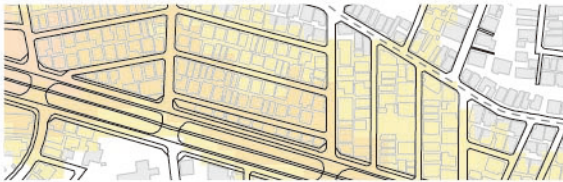


・このマップは、「令和7年板橋区地区別防災マニュアルワークショップ」において、清水地区の皆様と板橋区が共同で作成したものです。

・水害に備えて、災害が起きたときの危険を具体的に考えましょう。そして、防災上の資源を使って、どのように対応するか確認しましょう。

- 清水地区 地域の防災ルール
- 自宅で1週間分(最低3日分)の水・食料を備蓄しよう
 - 災害時の情報提供の方法を平常時に決めておこう
 - 近くにいる方で声をかけ合って避難を支援しよう



避難所	※土砂災害・中小河川氾濫の恐れがあるときに開設される避難所です。
清水地区	志村第一中学校
志村坂上地区	志村第二小学校

- 日頃の備え
- そなえができれば
チェックを入れましょう
- ☐ 持ち出し袋を準備する
 - ☐ ハザードマップで情報を集める
 - ☐ 河川水位の調べ方を確認する
 - ☐ 災害が起きたときの家族への連絡方法を
確認する
 - ☐ 避難経路を確認する
 - ☐ 最寄りの避難所を確認する

- 雨が降ったら
- 近くの避難先を
記入しましょう
- ◇自宅が浸水想定区域または
土砂災害(特別)警戒区域にある場合
⇒ **安全な場所に避難**
- 避難所

区が開設する小・中学校など
※食料等は必ず持参
- 親戚・知人宅、ホテルなど
- ◇自宅が安全な場合 ⇒ **在宅避難**
自宅で安全に過ごせるように、日頃から
食料や日用品を備蓄しましょう。

基となる浸水想定区域図
①石神井川及び白子川流域浸水予想区域図
②隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図
公表年月日
①令和元年5月23日
②令和3年3月30日
浸水想定作成主体
東京都
想定される降雨量(想定しうる最大規模の降雨)
時間最大雨量153mm、総雨量690mm
※実際の浸水状況(浸水する範囲及び深さ)とは
異なる場合があります。

板橋区が所有するデータを用いていますが、データの精度
の都合上、実際の位置と地図上の位置にずれがある可能性
があります。

本マップに掲載した情報は、作成時点で区が保有するデータ
を使用しているため、地域の最新の状況と異なる場合があり
ます。

この地図は、国土地理院発行の基盤地図情報(基本項目)を
加工して作成しました。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 947



いたばし
防災

いたばし防災+アプリ
を活用しましょう！

Android用

家族の安否情報、避難情報、
ライフラインの被害状況が
これひとつで分かります。
※個人情報の登録は不要です。

iOS用

アプリのダウンロードはこちら

避難の流れ

警戒レベル	気象庁等の情報			取るべき行動
	河川氾濫	大雨	土砂災害 高潮	
5	特別警戒			命の危険 直ちに安全確保
< 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！ >				
4	危険警戒			危険な場所から全員避難
3	警戒			避難に時間を要する人は早めに避難
2	注意報			避難行動を確認
1	早期注意情報			災害への心構えを高める

出典：気象庁「新たな防災気象情報について(令和8年～)」をもとに作成

凡 例

防災上の資源

ほかにも見つけた地域の資源もマップに書き込みましょう。

避難所

緊急医療救護所

防災行政無線放送塔

地域センター

AED設置場所

区民集会所・ホール・ふれあい館

※土砂災害・中小河川氾濫の恐れがあるときに開設される避難所です。

このマップには、2026年(令和8年)3月時点で、区役所などの板橋区
の施設にあるAEDが書いてあります。近くのAEDを探したいときは、
財団法人日本救急医療財団の「全国AEDマップ」も確認してください。
一般財団法人 日本救急医療財団 財団全国AEDマップ
https://www.qqzaidanmap.jp/

水害発生時の危険

想定される浸水深

▼浸水の目安 (浸水深)

2階の天井以上まで
浸水する程度 (5.0m)

1階の天井から2階の
天井近くまで浸水する程度 (3.0m)

1階の床から1階の
天井まで浸水する程度 (1.0m)

1階の床まで浸水する程度 (0.5m)

1階の床下まで浸水する程度 (0.1m)

土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

中小河川の洪水による
浸水が想定される範囲

アンダーパス

■ 地盤(崩壊)・地形(浸水)

急傾斜地
高低差のある宅地(内水氾濫)

■ 道路(閉塞・通行支障)

狭あい道路
行き止まり路
坂道・クランク
見通しが悪い十字路
電柱
幹線道路(中山道)の渋滞
高速道路からの流入
地区内道路(蓮沼アスリート通り)の渋滞

町会・自治会エリア

地区